



発行者 神奈川県土地家屋調査士会 川崎支部長 渡部 清一

調査士業廃業にあたり



小 峰 利 平

私達が「出会い」ということを非常に大切にするのは、人生において出会いが大きな意義を持つからであります。

人との出会いにしろ、書物や職業との出会いにしろ、若き日のあの出会いがなければ全く違った人生になったかもしれない、少なくとも同じ人生ではなかったと考えると、偶然のめぐり合わせはなんと不思議で感慨深いものがあります。

人生はまさに偶然の出会いの連続ですが、今度はその出会いをいかようにするか。それは偶然ではなく、当人の心づもり、考え次第で変わってきます。人と人との出会いは心と心のふれあいです。一人一人がその出会いを大切に思うだけでも、なんとなくこの世知辛い世の中も少しは明るくなるような気が致します。

さて、私は百姓から土地家屋調査士になった者です。

昭和 40 年頃より私の住む地域でも都市化が始まり、山林田畑などに住宅がぼつぼつ建ち始めました。田畑から宅地が変わっていく中で、土地家屋調査士と出会うことが何度もあり、その業務は農地を持つ農家にも関係深いことを知り、私にとっては非常に興味深い職業となりました。

その後運良く資格を取得することができ、昭和 51 年 12 月に当調査士会に入会させていただき、業務をスタートさせました。

それから 40 年。時代の流れとともに日本の経済状況、調査士を取り巻く環境が大きく変化していく中、良い時代も厳しい時代も、何時も多くの会員の皆様に支えられ、励まされ、誠心誠意をモットーに精一杯業務に励んでまいりました。しかしながら私も 81 歳という高齢になり、今までと同じように業務を遂行していくのが難しくなりましたので、昨年 12 月 7 日をもちまして業務を廃止いたしました。

会員の皆様には長い間格別なご指導とご厚誼を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、川崎支部の三浦正樹会員、佐久間輝郎会員には、長年当方の事務所でご尽力いただきましたこと、誠にありがとうございました。

今後はまた百姓一本に戻ります。人間誰でも遺傳学的には 120 歳位まで生きられるようにできているとのこと。これからも身体の動く限りこの地域に自然を残し、安全、安心第一の都市農業に励んでまいりたいと思っております。

4 月～5 月にはタケノコ、10 月～11 月にはミカンが採れます。皆様、現調などでお近くにお越しの際には、是非お立ち寄り下さい。お待ちしております。

また、1 月 29 日には何かとご多忙の中、春秋会にて送別ゴルフ並びに送別会を開催していただきありがとうございました。多くの皆様に参加していただき、身に余る温かいメッセージに記念品まで頂戴し、生涯忘れられない幸せを感じました。私の 81 年の人生において、皆様との出会いは私の何よりのかけがえのない宝です。

最後になりましたが、会員の皆様のご健康と益々のご発展を心よりお祈り申し上げ、お礼のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。これからもどうぞ宜しくお願い致します。



第 4 回 支 部 役 員 会

日 時 平成 28 年 12 月 4 日 (日)
午後 5 時～午後 7 時
場 所 竜宮城スパホテル三日月
出席者 18 名

議 題

1. 支部同好会旅行報告の件
2. 支部新年会開催の件

3. 支部ボウリング大会開催の件
4. 役員改選の件
5. その他

第5回 支部役員会

日 時 平成 29 年 1 月 19 日 (木)
午後 4 時～午後 6 時 30 分
場 所 向河原 宝珍楼
出席者 21 名

議 題

1. 支部ボウリング大会の件
2. 役員改選の件
3. その他

第6回 支部役員会

日 時 平成 29 年 3 月 23 日 (木)
午後 6 時 30 分～午後 9 時
場 所 川崎市総合自治会館
出席者 20 名

議 題

1. 支部ボウリング大会報告の件
2. 本年度事業報告の件
3. 本年度会計報告の件
4. 支部役員改選の件
5. 支部総会の件
6. その他

北部七士業合同無料相談会

杉山 雄一

本年度は平成 28 年 10 月 29 日(土)に七士業による合同無料相談会(北部)が JR 武蔵溝ノ口駅南北自由通路にて開催されました。今回は前回同様ビラを準備すると共にポスターを作成し事前 PR に力を入れてみました。いざ当日を迎えると前日より気温が低かったせいか例年より人通りが少なく、また乗換駅の為足早に通り返り過ぎていく人が目立ち全体的には相談件数が少ないように見えました。その中私たち土地家屋調査士会は他士業に比べると少なくはありますが例年通りの相談件数でした。今回は境界標の設置についてや新築建物の登記に関する相談が大半を占めました。中でもお隣の建築工事に伴い事前の説明もなく境界標を抜かれてしまったという相談は印象に残りました。こういう話は我々もよく聞くとおもいますが、これに限らず事前に説明すれば避けられるトラブルはいくらでもあるという事を改めて考える機会になりました。普段何気なくしている業務も一般の方には馴染みがなく、こちらの常識が



相手の非常識になっているケースもありこのような相談会に参加していると新たな発見や再認識させられることもしばしばで相談員としても勉強になります。また、近年相談内容も複雑かつ多様になり一士業で解決できないことも多く他士業との協力も必要になりこのような相談会に参加することは我々土地家屋調査士にとって大変意義のある事だと感じました。

また、11月21日(月)には反省兼親睦会が実施され、今回の反省点や次回への対策について活発な意見交換をすると共に他士業の方との交流を深め無事終了となりました。

南部七士業合同無料相談会

白石 雅晴

本年は平成 28 年 11 月 13 日、昨年同様に川崎ルフトロン 1 階イベントスペースにて開催されました。

昨年よりタグを組んでいる建築士さんと同じブースを構えることで、市民の皆様には多面的なアドバイスが出来るようになり相談内容の幅も広がったのではないかと感じました。また、相談会を通じて他士業の先生方との繋がりも出来るため、主催する側にもメリットがあるのは相談会の良いところであります。

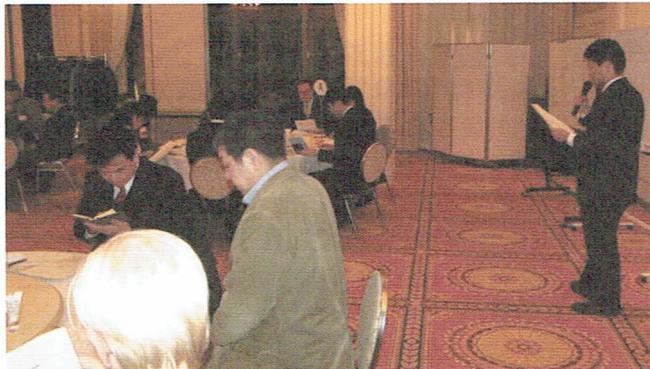


生の声を聴くことで、今どんな問題が生じているのか、どんなことに地主さんは悩んでいるのか、意外と勉強になることが多いため是非皆さんも一度は参加してみてください。

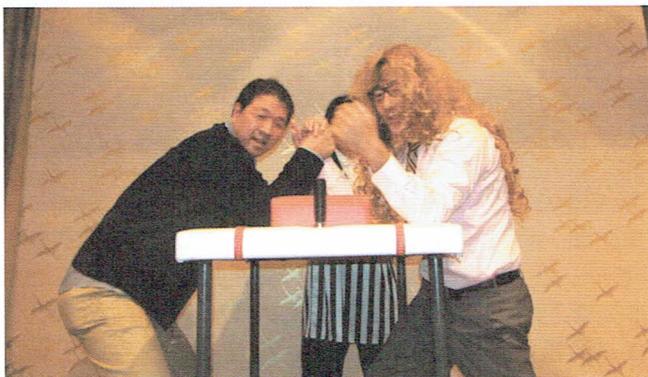
第24回七士業交流会

鈴木 義範

平成 28 年 11 月 24 日 (木) 18:30 ~、武蔵小杉にあります「ホテル精養軒」にて、七士業交流会が開催されました。行政書士会 8 名、司法書士会 12 名、税理士会 9 名、弁護士会 9 名、建築士会 6 名、社会保険労務士会 5 名、土地家屋調査士会 9 名、総勢 58 名が参加され、研修会と交流会の 2 部構成で行われました。1 部研修会では、司法書士会の小野裕喜会員による「商業登記の注意点」の講義がありました。我々調査士も日頃の業務で目にする事がある法人の登記事項ですが、小野さんの講義を受け、今更ながら登記の内容についてほとんど無知であることを思い知らされました。2 部の交流会では、「第 1 回七



士業アームレスリング大会」が開催され、各士業の腕っぷし自慢の方々から、何故！と言わざるを得ないスリムな方まで、多彩な顔ぶれで大いに盛り上がりました。調査士会からは、金髪でファイティングポーズをとる小曾根浩之会員、おさげで堂々とした浅川泰雄会員、そして気合の入った大竹正晃会員をセコンドにつけ、奇々怪々な登場パフォーマンスで、会場を笑いに包んでくださいました。ですが試合となれば真剣そのもので、目の前で繰り広げられる本気の勝負に会場も息を呑むほどでした。今回の交流会は司法書士会が幹事となり、船木支部長の嗜好からアームレスリング大会が企画された様ですが、勝負後の大会参加者達の清々しい交流を目にし、交流会という限られた空間の中で、大変素晴らしい企画だったと感じました。今回は、今のところどのような交流会になるのか分かりませんが、少しでもご興味のある方は、ご参加いただければと思います。



神奈川県立 向の岡工業高等学校 出前授業

深瀬 光正

川崎支部では平成 28 年 11 月 29 日に向の岡工業高等学校 建設科 2 年生を対象とし、講義と測量実習 (逆打) を例年通り実施いたしました。

講義を教室にて行い、講師を山田武宏会員が務め、土地家屋調査士の紹介と逆打ち実習の主旨と留意事項について講義を行って頂きました。講師の講義が良かったため生徒たちは耳を傾け居眠りをする事もなく聞き入っておりました。



次に校庭にて測量実習 (逆打) を行いました。生徒 36 名が 6 班に分かれ、各班に 2 名の会員が先生役として指導を行い、トータルステーションの観測の仕方、ピンポールミラーの立て方、また鉾の設置等を会員が説明し、生徒たちは交代でトータルステーションを使用し鉾を設置したりしました。

今年度は学校の校舎の建て替えが終わった後だったため前回まではグラウンドで行っていましたが今回からグラウンド脇にあるアスファルト敷地にて実習を行うこととなりました。

以前は土へ鉾を打ち込むので、やり易かったと思いますが、いざアスファルトとなるとなかなか打ち込むのは難しいらしく生徒たちは手間取っているようでした。作業終了後、生徒たちに会員が鉾を真っ直ぐに打つお手本を見せておりました。





その後、支部長挨拶があり、例年通り記念撮影をいたしました。

毎年、同じ内容での授業を行っておりますので広報としての活動は果たしているのかなと感じるときもあります。学校の先生は実際に働いている業界の人と接することで生徒も刺激を受けますので継続をして頂くとありがたいです。とお話をして頂きました。

この出前授業を通して土地家屋調査士に興味を持って頂くのもそうですが、生徒たちが社会人となるための何かのきっかけとなるような活動であっていいのかなと、その一翼として私たちも継続していく意義があると考えさせられました。



平成 28 年度
向の岡工業高等学校
出前授業（座学編）

山田 武宏

平成 29 年 3 月 13 日の 2・3 時限目を利用し、建設科の建築コースの生徒さんを対象に恒例の出前授業に行ってきました。前半を「不動産登記情報と関係書面」と題し私が、後半を建物に特化した内容で田代会員に担当して頂きました。昨年も思いましたが、将来建築士を目指す高校生に対し、建築関係の話では場が持つのですが、測量や登記情報については場が持たないため、皆さん苦勞してこられたようです。

前半では公図の見方、登記情報の内容、地積測量図や各階平面図って？などということを手田展会員の自宅の情報を公開し、一連して説明してみました。後半では建物建築計画から完了までを分類し、その中で土地家屋調査士がそこそこのウエイトで絡んでくるとか、「数次相続による現在の所有者と持ち分」という問題も解いてもらいました。



今回は、前半も後半も建築士として知っておいて頂きたい箇所に焦点を置いてお話させて戴きましたが、田代会員の巧みな話術も相まって、後半の講義のほうが生徒さんの食いつきが良かったようです。

おっと、一番大事な「土地家屋調査士の広報」的なお話として、「我々が一体何者なのか」「どんな資格なのか」というところで、仕事の内容、測量士との比較、受験案内とデータ等をお伝えしてきました。多少でも受験者数の減少に歯止めがかかれば・・・と思いながら、「そんなに難しくないよ」「勉強の出来不出来はあまり関係ないよ」と受験のアピールも忘れずにしておきました。

今回お手伝い頂きました田代会員に感謝いたします。



第 39 回 支部 同好会 旅行



長瀬 隼人

日 時 平成 28 年 10 月 16 日（日）

～ 17 日（月）

場 所 湯河原 ニューウェルシティ湯河原

参加者 28 名

今年は、去年の伊香保が遠すぎたので参加者が減ってしまったのではないかと指摘から近場の湯河原に決定したのですが、宿泊人数は28名と去年より減ってしまいました。人数の減少につきましては、恒例となっている9月に行えなかったことが原因の一端であるのかと考えております。当初は9月での



日程を考えていたのですが、本会の行事などが重なってしまい10月になってしまいました。季節としては最高ですが、仕事関係の行事や家族の行事なども多い月であり、また支部としても去年までは区民祭に参加していて、とても忙しい月でありました。来年からは10月にずれ込むことが無いよう日程調整をする必要があるのかなと考えさせられました。



また宴会におけるゲームにつきましては、会員によって楽しいという方と参加したくないという方、どちらもいらっしゃいましたので今年は挨拶や同好会報告のみとし、歓談していただくスタイルとしま

した。こちらにつきましても、歓談のみではさすがに味気ないので「楽しい」と「参加しやすい」とは別物と考えて今後プログラムしていく必要があると考えました。「ゲーム」もいいですが、例えば何かの「先生」を招いてしゃべっていただく等、皆様のアイデアがありましたら支部役員に教えてください。

今回は今後の旅行をどうして行くかを考えさせられた旅行であったと思います。



ゴルフ同好会報告

四元 忠幸

第39回 川調支部同好会旅行ゴルフコンペ

日 時 平成28年10月16日(日)
9時15分 O U Tコーススタート
天候 晴
場 所 湯河原カントリー倶楽部
参加者 9名

第39回川調支部同好会旅行ゴルフコンペは、秋雨前線を吹き飛ばすかの勢いを持って晴天の中、湯河原カントリー倶楽部で開催されました。一面に相模湾が広がり真鶴半島を眼下に、初島、大島の眺望を満喫しながらのプレーでした。フェアウェーは狭く、グリーンは小さめ、アップダウンの厳しい山岳コース、ボール3個なくした、4個なくしたの音が飛び交っておりました。そのなか、第39回川調支部同好会旅行ゴルフコンペの栄えある優勝者は最近調子良いのですと公言されていた山田武宏会員、準優勝はI Nコースを39でまわり13番ホールでN P、14番ホールでD Cを獲得された引田繁会員、3位はマイペースプレーの石井学会員となりました。なお、今回の大会に賞品を御提供戴きました小峰事務所様、太田事務所様ありがとうございました。

順位	名 前	HC	OUT	IN	グロス	NET
優勝	山田武宏	20	49	46	95	75
2	引田 繁	10	49	39	88	78
3	石井学	10	47	42	89	79
4	中村拓司	11	49	46	95	84
5	石川賢明	21	60	48	108	87
6	太田雅人	32	55	64	119	87
7	三浦正樹	14	53	52	105	91
B B	四元忠幸	5	47	49	96	91
B M	小峰利平	20	59	53	112	92

☆ベストグロ 引田 繁
☆ニアピン 引田 繁・石川賢明
山田武宏・引田 繁
☆ドラコン 引田 繁



新年賀詞交換会

鈴木 宏治

日時 平成 29 年 1 月 19 日 (木) 18:30 ~
 場所 向河原 宝珍楼
 参加者 49 名

恒例の新年賀詞交換会を昨年同様「向河原 宝珍楼」で開催致しました。「南の闘将」こと石川正勝会員の力強い乾杯の発声に始まり、林收俊会員のユーモア溢れる中締めに至るまで楽しい会となりました。(個人的には林收俊会員の詩吟が聞けず残念でした・・)恒例になりつつある年男・年女の挨拶では杉山会員(48)、浅野会員(60)、引田会員(72)の3名が壇上で挨拶され、皆さん実年齢よりずっと若く見えました。



(あまり苦労されてないのかな?..)特に引田先生においては「奇跡の72歳」と言えるほどの若さで何か特別な薬でも処方されているのかと疑りたくなるほど感心してしまいました。私も引田先生のように年を重ねたいものです。



同好会報告

ゴルフ同好会報告

四元 忠幸

第 84 回川調春秋会ゴルフコンペ

日時 平成 28 年 11 月 30 日 (水)
 8 時 56 分
 OUT コーススタート
 天候 晴
 場所 東京国際ゴルフ倶楽部
 参加者 17 名

第 84 回春秋会ゴルフコンペは寒さも厳しくなるなか、東京国際ゴルフ倶楽部で開催されました。広大な多摩丘陵の変化に富んだコース、天気にも恵まれ、皆さんはつらつプレーとなったようです。カートのナビで他の参加プレイヤーのスコアが確認できたため俺優勝?準優勝?とほくそ笑む面々も見られました。そして第 84 回川調春秋会ゴルフコンペの栄えある優勝者はバスグロも獲得された中村拓司会員、準優勝は今まで実力を披露していなかった太田康一会員、3 位は参加回数の増えてきた大竹正晃会員となりました。当会場を紹介戴いた箕輪会員は DC、NP を獲得され大技、小技を披露された大会となりました。



場 所	新潟県	ムイカスノーリゾート
参 加 者	支部会員	13名
	他支部会員	2名
	そ の 他	12名
	合 計	27名

順位	名 前	H C	OUT	IN	グロス	NET
優勝	中村拓司	11	43	45	88	77
2	太田康一	15	49	46	95	80
3	大竹正晃	33	59	57	116	83
4	鈴木恒彦	21	52	52	104	83
5	引田 繁	9	46	47	93	84
6	石井学	9	47	46	93	84
7	桑原泰	16	50	50	100	84
8	丸川勝美	10	47	49	96	86
9	有野拓美	8	50	45	95	87
10	宇賀神清人	25	58	55	113	88
11	四元忠幸	5	47	48	95	90
12	箕輪浩一	14	51	53	104	90
13	太田雅人	32	65	60	125	93
14	小峰利平	20	61	54	115	95
15	鈴木義範	28	62	61	123	95
B B	三浦正樹	14	61	53	114	100
B M	朝比奈資明	25	61	64	125	100

- ☆ベストグロス賞 中村拓司
- ☆ニアピン賞 宇賀神清人・中村拓司
朝比奈資明・箕輪浩一
- ☆ドラコン賞 箕輪浩一・有野拓美



スキー同好会報告

工藤 剛

日 時 平成 29 年 2 月 10 日 (金)
~ 2 月 12 日 (日) 2 泊 3 日



2シーズン振りに上越線沿線の六日町にあるスキー場で企画させて頂きました。目標でありました支部の旅行の人数には届きませんでした。下は1歳~上は71歳まで、私が同好会長になって2番目に多い参加人数になりました。

毎年参加してくれる方、今年初参加の方、ありがとうございました。

寒波の影響もあり、雪が多くスキー場に着く前に車で滑っちゃうのではと心配でしたが、事故渋滞は有りましたが、行き帰りの道中何もなくて良かったです。

ムイカスノーリゾートはリフトが4本と、小さなスキー場で、湯沢や石打周辺のスキー場より空いており、初日は、ゲレンデ内で誰が何処を滑っているかすぐに確認できるほどで、皆さんスキーにボードにソリに沢山滑れたと思います。

天候も暴風雪の予報でしたが、青空が時々出たり、雪になったりと、目まぐるしく天候の変化は有りましたが、夜に沢山雪が降り、最高のコンディションだったと思います。

ホテルも、例年並みになってしまいましたが、ゲレンデ0分、温泉有り、お米の産地、日本酒では八海山が地酒の六日町、お米美味しかったですね。夜は酒盛りになるかと思いましたが、滑り疲れで就寝が早かったですね。

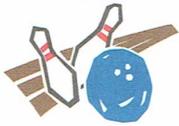
毎年、何かが起こるスキー同好会。今年は(も)起こってしまいました。内容はメンバー名誉の為に詳しくは書きませんがね。私が同好会長になってから、上越では2回企画して、2回怪我人が……。怪我人は、なんと私、同好会長が今年は通院する事に(涙) そろそろ同好会長引退ですかねえ。

来年は、春休みの頃、企画してみようと考えています。

何かが起こるスキー同好会。何かを目撃、経験するには参加するしかありませんよ。保険にも加入して行きますから安心ですよ。来年も多くのメンバーでスキー、ボード、ソリに楽しみましょう。



第 30 回ボウリング大会



工藤 剛

日 時 平成 29 年 3 月 1 日 (水)
 場 所 ゲーム たちばなボウル
 表彰式 川崎市民プラザ
 参加者 49 名

四大会ぶりに、冬季でのボウリング大会を企画しました。会場も例年大会を行っていたラウンドワン高津店での使用レーン数の確保が出来ず、30 回の大会の中で 3 会場目となる、たちばなボウルでの初開催となりました。

当日、スコア一票への氏名入力間違いが多数あり、企画部として、各レーンの氏名のチェックを大会開始前に行うべきでした。参加者の皆様、大変申し訳ございませんでした。



大会の成績は、優勝は太田事務所の吉田隆さん。吉田さんは昨年に続き連覇でした。準優勝は引田繁会員。3 位は杉山雄一会員でした。おめでとうございます。



表彰式は、例年どおり市民プラザで、本会の事務の方 3 名も参加いただいて、表彰式となりました。皆さん順位はどうでしたか？ 久々の参加賞のイチゴを狙っての参加いただいた方イチゴは貰えましたか？ 次期は、時期、場所も未定ですが、沢山の会員、補助者、ご家族の参加をお待ちしております。



支部会員
のうごき

会員消息

- 入 会 平成 28 年 10 月 4 日
井出 智 会員 (4 班)
中原区新丸子東
三丁目 9 4 6 番 1 1
電 話 4 3 3 - 4 8 5 5
F A X 4 3 3 - 4 8 5 4



平成 28 年 10 月に登録、入会いたしました井出智と申します。十年以上前に三年ほど測量登記業界にいましたが、学卒以来、長らく不動産の開発・分譲・運営業務に携わってまいりました。試験には平成 16 年に合格しておりましたが登録はしておらず、今回はそれ以来の復帰ということになります。当時に比べ、器械の進化が著しく、また法律の改正等もあり戸惑いを感じておりますが、職責を全うすべく精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

- 退 会 平成 28 年 12 月 7 日
小峰 利平さん

- 入 会 平成 29 年 2 月 10 日
土地家屋調査士法人綾田事務所 (従たる事務所)
幸区大宮町 2 2 番 2 号
ロイヤルシャトー川崎 2 0 3 号
(社員) 堀尾 武史
電 話 5 5 5 - 7 4 9 2
F A X 5 5 5 - 7 4 9 3

- 転 出 平成 29 年 3 月 14 日
佐藤 信久 会員 (4 班)

編集後記

総務担当として受け持った「しぶだより」の最終受けもち分もなんとか予定通りに発刊する事が出来ました。記事を期日通りに書いて頂いた支部役員の皆様、そして取り纏めをして頂いた支部広報員の田代先生、本当に有難う御座いました。今回の冒頭の寄稿は本年度退会されました小峰先生にお願いし、快くお引き受け頂きました。いつも言葉少なくニコニコ顔で支部の行事に参加頂いていた小峰先生が退会されたのはとても寂しい限りです。小峰農園にタケノコ、みかんを皆で収穫に行きましょう！ (鈴木宏治)